

浜中町国民健康保険データヘルス計画 概要版

H30.3 浜中町役場町民課保険年金係

○日本再興戦略等を踏まえ、2025(平成37)年に向け、『国民の健康寿命が延伸する社会』を目指して予防・健康管理等に係る具体的な取組を推進(厚生労働省)

現役世代からの健康づくり対策の推進
医療資源の有効活用に向けた取組の推進

レセプト・健診情報等のデータを最大限
活用した効果的な取組の推進

医療保険者におけるレセプト・健診情報等を活用した
データヘルス計画の策定、効果的な保健事業の実施

■データヘルス計画

レセプトや健診情報等のデータの分析や分析結果に基づき被保険者の健康の保持増進を図るための計画

■計画期間 平成30年度～平成35年度

計
画
の
骨
子

I 目的と背景

- 1 事業目的と背景
- 2 基本方針
- 3 保険者の特性把握
 - (1)基本情報
 - (2)医療費等の状況
 - (3)特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況
 - (4)介護保険の状況
 - (5)死因の状況
- 4 過去の取組みの考察
 - (1)特定健康診査・特定保健指導の導入
 - (2)保健事業実施状況
 - (3)保健事業の課題

II 現状分析と課題

- 1 医療費状況の把握
 - (1)基礎統計
 - (2)高額レセプトの件数及び要因
 - (3)疾病別医療費
 - (4)医療機関受診状況の把握
 - (5)ジェネリック医薬品の普及状況
 - (6)特定健診に係る分析
 - (7)糖尿病性腎症に係る分析
- 2 分析結果と課題及び対策の設定
 - (1)分析結果
 - (2)課題及び対策の設定

III 実施事業

- 1 実施事業の目的と概要
- 2 全体スケジュール
- 3 データヘルス計画の見直し

IV 事業内容

- 1 特定健康診査受診勧奨事業
- 2 特定保健指導事業
- 3 健診異常値放置者受診勧奨事業
- 4 糖尿病性腎症重症化予防事業
- 5 ジェネリック医薬品差額通知事業

V その他

- 1 データヘルス計画の公表・周知
- 2 事業運営上の留意事項
 - (1)各種検(健)診等との連携
 - (2)医療機関との連携
- 3 個人情報の保護

■データヘルス計画と保健事業等のすすめ方

計画(Plan)

- [データ分析]
 - ・レセプト・特定健診のデータを分析
- [健康課題の明確化]
 - ・優先的に取り組むべき健康課題
 - ・高額な医療費の原因と予防が可能な疾患なのか等を検討
- [目標の設定]
 - ・最も効果が期待できる課題を重点的に対応すべき課題として目標を設定

実施(Do)

- [保健指導対象者の明確化]
- [効率的・効果的な保健事業の実施]
 - ・指導方法、優先順位等の検討
 - ・対象者のライフスタイルや行動変容の準備状態に合わせた指導
 - ・確実に行動変容を促す支援を実践
- [保健事業の評価]
 - ・検査データの改善度
 - ・行動目標の達成度
 - ・生活習慣の改善状況等

評価(Check)

- ・生活習慣病の有病者・予備軍の減少
- ・生活習慣病関連の医療費の適正化

改善(Action)

- 検証結果に基づく、課題解決に向けた計画の修正
- 健康課題をより明確にした戦略的取組の検討

■取り組むべき保健事業の現状と目標

項目	現状	目標	
		アウトプット(事業実施量)	アウトカム(結果)
特定健康診査受診勧奨事業	特定健診受診者数462人 特定健診受診率28.9%	・未受診者への通知率100%	・未受診者の特定健康診査受診率10% ・特定健康診査受診率40%
特定保健指導事業	・特定保健指導対象者85人 積極的支援27人、 動機付け支援58人	・対象者の指導実施率60%	・指導完了者の生活習慣改善率25% ・積極的支援及び動機付け支援対象者25%減少
健診異常値放置者受診勧奨事業	・健診異常値放置者135人(※)	・対象者への通知率100%	・医療機関受診率80%
糖尿病性腎症重症化予防事業	・透析患者数5人 ・指導対象者数13人(※)	・対象者の指導完了率80%	・指導実施完了者の検査値改善率40% ・新規人工透析患者割合0%
ジェネリック医薬品差額通知事業	・ジェネリック医薬品普及率 (数量ベース) 66.4%(平成29年3月時点)(※)	・対象者への通知率100%	・ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)80%

(※)平成28年4月～平成29年3月診療分(12か月分)のレセプト分析により算出した数値である。